

③ 多職種からなる役割分担推進のための委員会または会議

開催頻度 12回/年

参加人数 平均約13名/回

参加職種 医師・薬剤師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士・栄養士・事務

④ 看護職員の負担の軽減及び処遇に資する計画 ホームページ

⑤ 看護職員の負担の軽減及び処遇に関する取り組み事項 ホームページ

2、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取り組み内容

1) 業務量の調整 業務量調査を年1回行う

2) 看護職員と多職種との業務分担 ホームページ

3) 看護補助者の配置

病棟の実態に合わせた配置

病棟内での環境整備や食事介助および配膳

4) 短時間正規雇用の看護職員の活用

妊娠中・子育て中の方の正規雇用

介護中の方の正規雇用

5) 多様な勤務形態の導入

3 交代勤務のほか、早出・遅出午後勤務の勤務形態

6) 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮

妊娠中・子育て中の方の院内保育園の活用

希望者には他部署への配置転換

7) 夜勤負担の軽減

夜勤従事者の増員

連続夜勤は2回までとする（上限8回まで）

3、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

ホームページ